

## 令和4年1学期終業式

今日で68日間の1学期が終わります。3年生、修学旅行、1年生鎌倉の校外学習を無事に終えることができました。教室で授業を受けているのとは違い、学校を離れた場所での学習は、先生が目が行き届かないところでどう行動できるのか、皆さんの力が試されます。そのような中で、自分を律し、他人を思いやり、絆を深めることができました。3年生も1年生もそれぞれに大きな成果を上げることができた1学期でした。2年生は、新しいメンバーと生活の基盤づくりをしてきた1学期でした。その基盤づくりが、この後の様々な場面で生かされることでしょう。

10日から始まった総合体育大会では、3年生の懸命に戦う姿、諦めない粘り強さを見て、確実にたくましく成長していると感じました。1,2年生は、目に焼き付けることができたでしょうか。この後、まだ試合を控えている卓球部、吹奏楽部、個人で県大会、関東大会を控えているみなさん、頑張ってください。美術部は、佐倉市美術館に、8点の生徒の作品が飾られることになりました。おめでとうございます。

さて、明日から42日間の夏休みが始まります。皆さんは、どんな目標を持ち、どう過ごしていきたいと考えていますか？

「習慣は第二の天性なり」ということわざがあります。これは、古代ギリシアの哲学者ディオゲネスという人のことわざです。意味は、「身についた習慣は、知らぬ間に深くしみこむものだから、いつしか生まれつきの性質のようになる」ということです。

悪い意味では、日々の生活を怠ってしまうと、その才能を開花することができない。また、逆によい意味では、良い習慣を身に付ければ、生まれ持った才能を超えることができるということです。

今まで積み重ねてきた努力が習慣となって、当たり前にならしていくことで、自分の力をどんどん伸ばすことができるのです。野球界で活躍している、大谷翔平選手も、昨日、プロへの転向を決めた、フィギュアスケートの羽生結弦選手も、小さな努力を積み重ねて、才能を開花させているのです。

この42日間、3年生は、部活動に一区切りをつけ、受験勉強に励むことしましょう。1,2年生は、1学期や1年次の復習をする時間となるでしょうし、部活動では、3年生からバトンを渡され、新チームのスタートとなります。

ぜひ、この夏休みに、継続するものを1つ決め、習慣化するような取り組みをしてみてください。自学・読書・トレーニングなんでもいいです。きっと、「未来の自分づくり」につながるはずです。

最後に、コロナの感染が拡大しています。2年生は、夏休み明け自然教室が待っています。そのあとは、体育祭、合唱コンクールと全校行事が目白押しです。

これまでしてきた感染対策を夏休み中もしっかりと行い、元気に2学期のスタートを切れるようにしましょう。有意義な夏休みを送ってください。